

明日へ飛躍する企業をサポート

JUMP

ひょうご産業
活性化センター
通信

2025

10

Oct.

足立織物株式会社



ADACHI ORIMONO



CONTENTS

04 ひょうごビジネス・インフォメーション

06 がんばる企業を応援

07 成長期待企業のイチオシ!

08 信用保証協会 NEWS

09 TAX & LAW

元気企業訪問

足立織物(株)

ひょうご産業SDGs認証事業を
活用して



中小企業のための
ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業

ひょうご産業活性化センターは中小企業のSDGsの取り組みを支援しています。





足立織物(株) 多可町

ひょうご産業SDGs認証事業
を活用して



社長
足立 美由希

- 大規模展示会に出展できた
- 従業員のSDGsへの意識が高まった
- 人材採用につながる特典を得られた



二人がかりで丁寧に毛布を畳みます

毛布のリユース・リサイクルを中心に 持続可能な事業に取り組む

帰宅困難者の声から主力商品が誕生

同社は1950年に播州織の産地、多可町で創業。「お客様の声をカタチに」をモットーに紡いできた75年の歴史には、二つの大きな節目がありました。一つ目は足立利信会長が社長だった2004年、後に特許を取得する真空パッキング技術を開発したことです。葬儀用品を扱う会社から、弔問客に渡すタオルギフトをコンパクトにできないかと相談され思い付きました。「ギフトは見た目が大事。パッケージの表面が真っ平らになるよう、圧力のかけ方や空気の抜き加減を何度も試行錯誤したそうです」と足立美由希社長は話します。

次の節目が11年3月に発生した東日本大震災をきっかけに、真空技術で収納しやすい非常用の毛布を作ったこと。交通機関がストップし事務所で夜を明かしたという東京の問屋から懇願されました。タオルと毛布では伸縮性や弾力性が異なるため、ほぼ一からの開発となりましたが、同年12月には発売にこぎ着けました。これを機に圧縮毛布の量産態勢に入り、13年にはA4サイズに縮小。全国の自治体から注文が増えました。「200cm×120cmの毛布を48回折り、厚さ3.5cmまで圧縮します。

デスクの引き出しや書棚でも保管できると好評です」

エコプロで毛布のリサイクル品をPR

2012年に入社した当初から、社会貢献活動や環境に配慮したものづくりに興味があったという足立社長。16年に世界規模で取り組みが始まったSDGsにも、おのずと関心を持つようになりました。21年に社長就任後、日頃の業務内容を洗い出してSDGsの17の目標に当てはめ、現状と30年までの達成目標をまとめたロードマップを作成し、ホームページに掲載しました。「普段は意識していないけれど、意外とやっているなと思いましたね」

同社ならではの取り組みの一つが、10年間の保管期限が切れた圧縮毛布の回収です。検品後、十分に使用できる毛布はリパックし、傷んでいるものは専用の機械で綿に戻して非常用クッションや軍手に再利用します。

23年2月に県の「ひょうご産業SDGs推進宣言企業」に登録され、24年4月には「ひょうご産業SDGs認証企業」のゴールドステージに認証されました。「大規模展示会に優先出展できる特典を使って、12月に東京であったエコプロに毛布のリサイクル品を出しました」と足立社長。認証企業には県の奨学金返済支援制度の補助期間を

制度利用の流れ

2023年2月

ひょうご産業SDGs
推進宣言企業に登録

23年9月

ひょうご産業SDGs
認証企業に申請

24年4月

認証企業のゴールド
ステージに認証される

12月

ゴールドステージの
特典で展示会に出展



圧縮した毛布はびたりと箱に収まります



リサイクル素材から生まれた非常用クッションや軍手

最長17年まで延長できるという特典もあり、「今後の人材採用で大きなメリットになる」と言います。

取り組みを進める中で、従業員のSDGsへの意識も高まってきました。「100年企業を目指し、今後もより良いものづくりにまい進します」と前を見据えます。

足立織物株

多可町中区安楽田511 T 0795-32-0437

●代表取締役／足立美由希

●事業内容／防災備蓄用品の企画・製造・販売

H <https://www.atec1945.co.jp>

ひょうご産業 SDGs認証事業

兵庫県が宣言企業のSDGsの取り組みを評価・認証する制度です。

【対象】ひょうご産業SDGs推進宣言事業の登録企業

【要件】①チェックシート(30項目)による自己評価の実施

②5年以内に目指す3つの目標の設定と取り組みの明確化

③ひょうごSDGs Hubへの参画

※SDGsの取り組みに関するチェックシートを基にスタンダード、アドバンスト、ゴールドの3区分(ステージ)で認証します

認証企業のメリット

※認証ステージに応じて内容が異なります

- 認証書が交付されます
- 中小企業融資制度の「SDGs支援貸付」を利用できます
- 社債発行の際に保証料率が割引されます
- 大規模展示会に出展できます
- 就活生向けの合同企業説明会に出展できます
- SDGsの取り組みのPR動画を学生が制作します

問ひょうご産業活性化センター成長支援課

T 078-977-9117

制度の詳細についてはホームページをご覧ください



だけ

あなたの本を

「オーダーメイド」

<https://kobe-selfpub.jp>
 KOBE 自費出版 web
 こちらから

自費出版

見積り無料

まずは電話かメールでお問合せください

TEL. 078-362-7140

✉ jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp

神戸新聞総合出版センター

株式会社 神戸新聞総合印刷

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7



ひょうご ビジネス・ インフォメーション

日日時 所場所 対対象 定定員 ￥料金
申申し込み先・方法 問問い合わせ先
T電話番号 Fファクス番号 Eメール

ひょうご産業活性化センター

「ひょうご農商工連携ファンド」 令和8(2026)年度助成事業の募集

中小企業者等と農林漁業者が連携して取り組む新商品・サービスの開発に対し、助成金を支給します。

対 県内の中小企業者と農林漁業者の連携体

●助成期間＝2026年4月～最長28年3月

●助成額＝上限400万円(対象経費の2/3以内)

申問 新事業課 T078-977-9072

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター2階

10月31日(金)までに所定の書類(ダウンロード可)を持参または郵送。持参は平日9時～17時(最終日は16時まで)



商圈地図情報の 無料提供

指定した商圈範囲の年齢別人口や世帯数、商業統計等の国勢調査データを無料で提供します。

申問 経営・商業支援課 T078-977-9116

E retail@staff.hyogo-iic.ne.jp

所定の申込書(ダウンロード可)をEメール(添付ファイル)で送信



当センター 公式X開設

最新の支援情報や企業の先進的な取り組み事例等を発信しています。ぜひフォローしてください。



設備貸与制度

設備の増強・更新を図りたい中小企業に代わり、当センターが設備を購入し、長期かつ固定損料(金利)で割賦販売またはリースします。詳しくはホームページで確認してください。

対 県内に事業所・工場等がある中小企業 ※その他要件あり

●対象設備＝県内に設置する新品または中古の設備

※その他要件あり

●貸与額＝100万円以上1億円以下

問 設備投資支援室 T078-977-9086



兵庫県よろず支援拠点 テレビ電話相談

パソコンやスマートフォンからコーディネーターと1対1で相談できます。売り上げ拡大やIT活用、人事、資金繰りなど経営に関するあらゆる内容に対応します。1回50分。無料(通信料は利用者負担)。要予約。

●相談時間＝平日9時～17時

申問 兵庫県よろず支援拠点 T078-977-9085

当センター通信「JUMP」 広告掲載募集

本誌は県内の市町や金融機関、支援機関、各種イベントで配布するほか、ホームページからダウンロードもできます。掲載料金等については電話でお問い合わせください。

問 企画管理課 T078-977-9070

起業・創業の支援拠点 「起業プラザひょうご」

神戸、姫路、尼崎にある「起業プラザひょうご」ではセミナーや専門家相談をはじめ、販路拡大や資金調達等に関する支援メニューを提供しています。営業時間や利用方法などは各プラザのホームページで確認してください。

起業プラザひょうご

神戸市中央区浪花町56 三井住友銀行神戸本部ビル2階

T078-862-5302

起業プラザひょうご姫路

姫路市本町127 大手前ダイネンBLD.2 3階

T079-287-8686

起業プラザひょうご尼崎

尼崎市昭和通2-6-68 尼崎市中小企業センター3階

T06-6488-9565



関係機関

兵庫県

「ひょうごバイオマスecoモデル登録制度」

兵庫県ではバイオマスの利活用を推進する優れた取り組みを「ひょうごバイオマスecoモデル」として登録し、県内での普及・拡大を図ります。現在、本年度の募集をしています。

【対】バイオマスの利活用に取り組んでいる県内の団体、企業、自治体など

【申】10月31日(金)までに所定の申請書(ダウンロード可)を各県民センター・県民局の農林(水産)振興事務所に郵送または持参

【問】県流通戦略課 T 078-362-9223



「大阪脱炭素・サーキュラーエコノミー ビジネスコンテスト2026」

脱炭素とサーキュラーエコノミー(循環型経済)を両立するためのビジネスプランを募集中です。

【対】関西2府4県に本社があり大阪府内に事業所を置いている中小企業、スタートアップ企業

●募集分野

脱炭素に資する新ビジネス創出、脱炭素経営、脱炭素に関する新商品

●賞金＝最優秀賞50万円、優秀賞30万円、特別賞10万円

※他参加賞1万円

【申問】同コンテスト実行委員会

10月15日(木)17時までに大阪商工信用金庫のホームページの申し込みフォームから



池田泉州銀行 「①ニュービジネス助成金 ②イノベーション研究開発助成金」

企業や起業家の新規性・独創性に富んだビジネスプランの構築、企業や研究者が取り組む先進的な研究開発の事業化を支援します。

【対】①関西2府4県に事業所がある、または関西への進出を目指す法人・個人

②関西2府4県に事業所があり研究開発に取り組んでいる法人・個人

●募集部門

ものづくり、ヘルスケア、ICT、環境・エネルギー、地域ソリューション

●助成額＝大賞各300万円など

【申問】池田泉州銀行 E senshin@sind-bk.jp

ホームページからエントリーした後、10月20日(金)までに所定の申込書(ダウンロード可)をEメール(添付ファイル)で送信



個人住民税の納税について

県民税と市町民税を合わせて市町が課税し、徴収する税です。給与所得者と65歳以上の年金受給者は給与や年金から特別徴収され、それ以外の人は市町から送付される納税通知書により原則として年4回に分けて納めます。

●第3期分の納期限 **10月31日(金)**

※市町により納期限が異なる場合があります

【問】住所地の市・区役所、町役場

昨年度から森林環境税(国税)が課税されています(住民税均等割と併せて1人年額1,000円)。その税収は県内の森林整備や、その担い手の育成などに活用されます。

兵庫県・市町

10月は「近畿府県不正軽油追放強調月間」です

近畿2府4県では軽油引取税の脱税を防止するため、10月に軽油見本品の抜取調査等を集中的に実施します。

●軽油引取税(県税)は、軽油の引取りに対して課税されます

●軽油引取税の税率は1リットルにつき32.1円です

●不正軽油を販売したり、自動車燃料として消費したりした場合にも軽油引取税が課せられます

不正軽油の製造、販売、使用はもちろん、不正軽油に使用されることを知りながら材料を提供・運搬した人、製造場所を提供した人なども罰せられます。

兵庫県・県税事務所
兵庫県不正軽油対策協議会

問い合わせは最寄りの県税事務所へ

創業・新事業、経営改善、取引拡大、 DX化、SDGs等につながる支援 メニューを発信中！

ひょうご産業活性化センター公式



ホームページ



メールマガジン



Facebook



Instagram

ひょうご産業活性化センター通信「JUMP」は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用して作成したものです



持続可能な社会を創る

がんばる企業を応援

「中小企業支援ネットひょうご」構成機関からのご案内

「中小企業支援ネットひょうご」とは

さまざまな経営課題を抱える中小企業の応援を目的に、中小企業支援機関や連携団体でつくるネットワークです。各機関の強みを生かしながら、総合的な支援を展開。DXやGX、SDGs等の新たな経営課題の支援にも取り組んでいます。

播磨地域の産業活性化に向けて

(公財)ひょうご科学技術協会
播磨産業技術支援センター

ひょうご科学技術協会は県民生活の向上と地域社会の発展のため、科学技術の普及・発展、地域産業の技術力強化に取り組んでいます。播磨産業技術支援センターは播磨地域の産業の活性化を図るため、企業と大学や研究機関等との交流・連携を促進するとともに、技術の高度化等を支援しています。

主な支援業務

産学官連携の推進

企業・大学院連携研究事業

県内大学の大学院生が県内企業等と共同で取り組む研究に対し、助成金を交付。大学院生の資質と企業の技術力の向上を支援しています。

2024年度研究課題例

「山田錦の米ぬかをを用いた化粧品の開発」

(株)muni(三木市)×神戸大学

企業の研究開発等への支援

技術高度化研究開発支援助成事業

新分野進出や新事業創出、新技術・製品の研究開発に取り組む播磨地域の企業等に助成金を交付しています。

助成上限額／150万円(対象経費の合計額の1/2以内)

年間助成件数／4～5件

成果事例 「製塩過程で排出される脱塩水を活用した微細藻類培養システムの開発」 (株)日本海水(赤穂市)

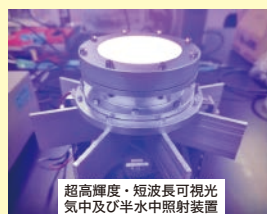


成長産業育成のための研究開発支援事業等への参画
企業が新技術や新製品の開発に取り組む際、当センターが研究チームの代表機関となり、兵庫県「成長産業育成のための研究開発支援事業」など、国や県等の各種提案公募型産学官共同研究に積極的に参画しています。

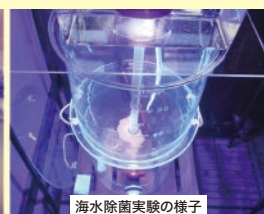
成果事例

「陸上養殖における環境に優しい革新的な除菌システムの開発」

(株)セシルリサーチ(姫路市)



超高輝度・短波長可視光
気中及び半水中照射装置



海水除菌実験の様子

生産性向上支援と専門機器開放

ものづくり支援センター播磨事業

元素分析機能付き走査型電子顕微鏡を開放しています。初心者向けの操作研修も無料で実施しています。また、IoTやAI、ロボットによる効率化や生産性向上に関する相談は新産業創造研究機構(NIRO)と連携し、ものづくり支援センター本部(NIRO内)として対応します。



X線分析装置付走査型電子
顕微鏡「TM3030Plus」
(日立ハイテクノロジーズ製)

ものづくり共創セミナー

産学官の共創による持続可能な地域活性化を目指し、ものづくりの高度化や新産業の創出につながる技術、情報を紹介するセミナー等を関係団体と共催しています。

(公財)ひょうご科学技術協会 播磨産業技術支援センター

姫路市下寺町43 姫路商工会議所本館2階

☎079-287-1212 ☎079-287-1220

🌐<https://hyogosta.jp>





成長期待企業の イキオシ!

成長期待企業とは

中小企業支援ネットひょうごでは、さらなる成長が見込める企業を「成長期待企業」に選定し、複合的な支援をしています。このコーナーでは選定企業が誇る自慢の商品やサービスを紹介します。



小学校のバレーボール教室で指導するセッターの櫻井美樹選手

(株)姫路ヴィクトリーナの

地域貢献活動

イベント参加や選手育成を通して 地域に愛されるチームへ

同社は2016年、姫路市出身で元バレーボール女子日本代表監督の眞鍋正義さんが立ち上げた日本初のプロバレーボールチーム「ヴィクトリーナ姫路」の運営会社として誕生しました。「姫路から世界へ」をミッションに掲げ、18年にVリーグ（当時）に参入。昨年は皇后杯を制して初タイトルを獲得するなど、強豪チームへと成長を遂げています。

「プロチームとしてSVリーグで好成績を収め観客動員数を増やすことは当然ですが、バレーボールの普及を通して地域に恩返しすることも大切な使命です」と上原光徳社長は話します。23年に小・中学生向けの教室を開設した



2025-26シーズンは初のSVリーグ優勝を目指します

のに続き、今年5月には世界に通用するエリート選手を育成する「ユース15」を設立。オフシーズンにはレギュラークラスの選手も小学校等でのイベントに参加します。さらに、市の中学校部活動の地域移行により26年度から始まる「姫カッ」への講師派遣も予定しています。

26年10月にはJR手柄山平和公園駅（同年3月開業予定）前に完成する「ひめじスーパーアリーナ」に本拠地を移します。「三ノ宮と新駅の所要時間は45分。神戸からの集客に力を入れるとともに、県内全域で愛されるチームを目指します」。設立から10年、新たなステージへ突入します。

(株)姫路ヴィクトリーナ 姫路市白銀町86 白鷺白銀町ビル2階
☎ 079-287-6522 🌐 <https://www.victorina-vc.jp>

●設立年:2016年 ●代表取締役社長:上原光徳
●事業内容:プロバレーボールチームの運営

「2025 ひょうご信用創生アワード」 観覧者募集中！



兵庫県信用保証協会が事務局を務める「兵庫県地域支援金融会議」では、参加機関による金融・経営支援を受け、優れた成果を上げた事例を顕彰し、支援機関や事業者の皆さまと情報共有することを通じて、地域経済の発展に寄与することを目的とした「2025 ひょうご信用創生アワード」を以下の通り開催します。

当日は、事業へのさまざまな想いを実現させた6組のプレゼンテーションが行われ、最終審査を経て最優秀事例を決定します。支援機関の皆さまにとって事業者支援の参考になることはもとより、事業者の皆さまにとっても、これからの事業展開を考えるヒントとなりますので、ぜひご観覧ください。

**入場無料
定員200人**

満席になり次第、受付終了

2025 ひょうご信用創生アワード

日時 11月6日(木) 15:00～17:00

会場 ラッセホール(神戸市中央区中山手通4-10-8)
※オンラインでも参加できます

プログラム

- **応募事例のプレゼンテーション**
応募者の皆さまがプレゼンテーションを行います。
- **最終選考、最優秀事例の発表**
ひょうご信用創生アワード選考委員会がプレゼンテーションを基に選考を行い、最優秀事例を発表します。
- **講評**
アワード選考委員が講評を行います。



申し込み・
問い合わせ

ひょうご信用創生アワード実行委員会事務局(兵庫県信用保証協会内)

☎ 078-393-3920 ☎ 078-393-3980 ✉ keieisien@hosityokyokai-hyogo.or.jp

10月30日(木)までにEメール(お名前、電話番号、メールアドレス、ご希望の参加方法を記入)
またはファクス(所定の申込用紙)でお申し込みください。

兵庫県信用保証協会 | Q



兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

<https://www.hosityokyokai-hyogo.or.jp>



＼税理士が教える経営に役立つ税制情報／

TAX & LAW



TKC近畿兵庫会姫路支部

広報委員 大西竜浩

2026年1月1日施行「取適法」は 中小企業も注意が必要！

賃上げ原資の確保に向け「下請法」を改正

近年、原材料費やエネルギーコスト、労務費が急激に増加しています。「コストアップした分、商品やサービスの値上げをしたい」と考えるものの、取引先等との関係が気になり、なかなか価格転嫁できないという経営者も多いのではないのでしょうか。得意先が提示する取引条件をそのままのんでしまう一方、賃上げ機運の高まりと原資の確保の板挟みの状況にあります。

そこで、中小企業を含む全ての事業者が適切に価格転嫁等をできる取引環境の整備・定着を目的に、「下請法（下請代金支払遅延等防止法）」が改正され、「中小受託取引適正化法：取適法（製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延等の防止に関する法律）」に名称が変わります（2025年5月16日成立、26年1月1日施行）。それに伴い、価格交渉や支払い方法等に関する禁止行為、適用対象取引の追加、適用対象企業の拡大等が見直されました。主な改正内容は以下の通りです。

- 協議を適切に行わない代金額の決定の禁止
- 手形払い等の禁止
- 特定運送委託の追加
- 従業員基準の追加
- 用語の見直し

「取適法」の詳細は
こちら



公正取引委員会
ホームページ

中小企業も「委託事業者」になる可能性も

「従業員基準」が追加されたことで、今後、中小企業は委託者と受託者のどちらの立場にもなる可能性があります。違反行為があった場合の罰則規定（50万円以下の罰金等）も定められています。今のうちから取適法の概要をつかむとともに、以下の対応をしておきましょう。

- 取適法対象となる取引・取引先の確認
- 必要な書面等の準備
- 従業員への周知 など

参考文献：「事務所通信2025年10月号」（TKC出版）



OTEX

OKAYAMA TECHNOLOGY EXHIBITION

おかやまテクノロジー展2025

～精鋭企業と出会う技術展示商談会～

新たな道を
切り拓け



9月30日(火)より事前来場登録 受付開始

OTEX

検索

事前来場登録のお願い…ご来場にはOTEX
公式ホームページからの「事前来場登録」が必要です。



REAL

2025

11.12 WED・13 THU

10:00～17:00 (最終日は16:30)

会場

コンベックス岡山
岡山県岡山市北区大内田675

ONLINE

2025

Realに先立ち先行公開

10.31 FRI・12.19 FRI

10:00～

24時間閲覧可能

中四国最大級の 展示商談会

主催	岡山県、(公財)岡山県産業振興財団
出展規模	220社・機関(420小間) ※内、オンライン展のみ6社
入場料	無料
アクセス	無料シャトルバス運行①② ①JR山陽本線「中庄駅」⇄「コンベックス岡山」 ②臨時駐車場※「高架下」⇄「コンベックス岡山」

※コンベックス岡山無料駐車場の他
倉敷マスカットスタジアムすぐ近く!
高速道路「高架下」に来場者用臨時駐車場を完備!!

基調講演

11月12日(水) 11:00～12:00

16代目クラウン
開発にかけた想い

トヨタ自動車株式会社
Mid-size Vehicle Company
MS統括部 製品企画 ZS 主査 本間 裕二氏

11月13日(木) 11:00～12:00

ものづくり中小企業
先端産業への挑戦

由紀ホールディングス株式会社
代表取締役社長 大坪 正人氏

11月12日(水) 13:00～14:00

ものづくりの
エンターテイナー
企業としての
DX取組事例紹介

株式会社テルミック
代表取締役 田中 秀範氏

11月13日(木) 13:00～14:00

小型月面探査車
「YAOKI」生みの親
宇宙に挑戦した
ベンチャー企業

株式会社タイモン
代表取締役CEO兼CTO 中島 紳一郎氏

企画展示

岡山県「からくり現場改善」交流会



NTN株式会社・株式会社岡山村田製作所・倉敷工業株式会社
株式会社デンソー・勝山・丸五ゴム工業株式会社・株式会社メタルテック
三菱自動車工業株式会社 水島製作所 (50首順)

工作機械展示

株式会社アマダ・岡部機械株式会社・株式会社TAKISAWA
トリツ機工株式会社 瀬戸内ロボットサポートセンター

掲載している情報は、出展者の都合により変更になる可能性があります

お問合せ先

公益財団法人 岡山県産業振興財団

〒701-1221 岡山県岡山市北区芳賀5301(テクノサポート岡山市内)

TEL:086-286-9670 FAX:086-286-9671

E-mail:otex-support@optic.or.jp

兵庫県企業庁産業用地のご案内

淡路津名地区（生穂地区）産業用地



価格 26,000円/㎡程度

ここから割引制度で最大 **3 割引**

面積

2.7ha～15.6ha

※希望に応じた区画割りも可能

区画図



特徴

- ・本州と四国を結ぶ交通の要衝、公共岸壁を完備
- ・あわじ環境未来島構想を推進
- ・津波被害が少なく安全性高

アクセス

- ・神戸淡路鳴門自動車道 津名一宮ICから車で約5分
- ・神戸（三宮）から車で約60分
- ・大阪（梅田）から車で約100分



兵庫県企業庁企業誘致課企業誘致班
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
TEL：078-362-4326 FAX：078-362-4272
E-mail：kigyoyuchi@pref.hyogo.lg.jp

詳しくはこちら



豊かな地域・緑をはぐくむ 〈あましん〉です



<https://www.amashin.co.jp>



〈あましん〉のSNS

Facebook



Instagram



YouTube

